

World Psycho-oncology Day特別企画 がんサバイバーはサイコロを振りたくない 不確実性の時代における対話と意思決定支援

日時 2026年4月9日(木)18:00~19:30

場所 大阪医科薬科大学 本部北キャンパス 看護学部棟2階 講堂
アクセス:<https://www.ompu.ac.jp/access.html>
(ハイブリッド開催 オンデマンド配信あり)

参加費 無料

参加申込 QRコードまたはURLよりお申込みください
<https://forms.office.com/r/wEKMkiDK1k>
(セミナー終了時間までお申込みいただけます)



がん医療において心理社会的ケアに取り組むサイコオンコロジーは、日本においても多くの先達の努力により発展してきました。本企画では、World Psycho-Oncology Dayにちなみ、不確実性の時代における意思決定の難しさテーマに、サイコオンコロジーの世界的および日本における始まり(Roots)、コミュニケーション技術研修(CST)事業の歩み(Legacy)、そして今後のQPL事業の展望(Future)を概観し、がん医療における対話と意思決定支援の未来を展望する。

時間	内容
18:00-18:05	 Opening 大阪医科薬科大学医学部 内科学講座腫瘍内科学 藤阪 保仁 先生
18:05-18:15	 がん治療の意思決定:課題とガイドライン 東京都立駒込病院 精神腫瘍科・メンタルクリニック 秋月 伸哉 先生
18:15-18:30	 医療者のコミュニケーション技術を高める:CST 近畿中央呼吸器センター 心療内科/支持・緩和療法チーム 所 昭宏 先生
18:30-18:45	 患者さんのコミュニケーション技術を高める:QPL 国立がん研究センター がん対策研究所 サバイバーシップ研究部 藤森 麻衣子 先生
18:45-19:00	 サイコオンコロジーの始まりとこれから 東京慈恵会医科大学 がんサバイバーシップ・デジタル医療学講座 内富 庸介 先生
19:00-19:25	総合討論
19:25-19:30	Closing

主 催 大阪医科薬科大学大学院 がんプロフェッショナル養成プラン
国立がん研究センターがん対策研究所サバイバーシップ研究部
東京慈恵会医科大学がんサバイバーシップ・デジタル医療学講座

問合せ先 大阪医科薬科大学大学院 がんプロ事務局 (学務部医学事務課内)
ompu_ganpuro_office@ompu.ac.jp

SaQRA (日本がんサバイバーシップ研究グループ)
早稲田大学人間科学学術院
名古屋市立大学大学院

SaQRA事務局
saqra_contact@ml.res.ncc.go.jp

